



「第72回社会を明るくする運動」 伝達式が行われました

7月1日(金)、「第72回社会を明るくする運動」の一環で、内閣総理大臣のメッセージを藤堂保護司から町長へ手渡す伝達式が行われました。

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための法務省主唱の全国的な運動です。

例年、保護司と更生保護女性会会員の皆さんによる啓発活動が行われていましたが、昨年度に続き今年度



も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、伝達式のみとなりました。小川地区保護司会 藤堂保護司と小峰保護司から町長へ内閣総理大臣のメッセージが手渡されるとともに、今後の継続的な活動を誓いました。



▲ 100歳の誕生日を迎えられた松本さん(写真左)と上原さん(写真右)

100歳のご長寿を祝して 表彰状と記念品が贈られました

100歳のご長寿を祝して、町内在住の松本 志づ江さんに、6月17日(金)に、上原 シヅエさんに、7月1日(金)に、町からの表彰状と記念品が小峰町長から贈られました。

松本さんは、6月17日に、上原さんは6月30日に、100歳の誕生日を迎えられ、ご家族と一緒に今回の表彰をとっても喜んでおられました。

これからもお元気で長命であるようにお祈り申し上げます。

令和4年度

第46回「図書館のおはなしと朗読の会」を開催しました

7月2日(土)に、多世代活動交流センター3階多目的集会室で、「大人も子どもも楽しめる、本のひととき」をテーマに、「図書館のおはなしと朗読の会」を実施しました。

「図書館のおはなしと朗読の会」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しており、今回は3年ぶりの開催となりました。会場をいままでの図書館視聴覚室よりも広い多世代活動交流センターに移し、感染対策を行ったうえで実施しました。

町立図書館で朗読会などの活動をしている、演者の朗読会「窓」の皆さんは、日頃の練習の成果を發揮し、31人の参加者の方々は、笑いあり涙ありの「本のひととき」を満喫していました。

